

第85回呼吸器合同北陸地方会

第97回 日本結核・非結核性抗酸菌症学会

第86回 日本呼吸器学会

第71回 日本呼吸器内視鏡学会

第56回 日本サルコイドーシス学会

プログラム

日 程：令和2年10月25日(日) 9時20分より

会 場：オンライン開催(Web配信)

集会長：福井県立病院呼吸器内科 小嶋 徹

一般社団法人日本結核病学会北陸支部 支部長

富山大学感染予防医学講座

山本 善裕

一般社団法人日本呼吸器学会北陸支部 支部長

新潟大学医歯学総合病院魚沼地域医療教育センター

高田 俊範

特定非営利活動法人日本呼吸器内視鏡学会北陸支部 支部長

金沢大学 呼吸器外科

松本 勲

日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会北陸支部 支部長

新潟大学呼吸器感染症内科

菊地 利明

日 程 表

10月25日(日)

発表7分・質疑応答3分

A会場	B会場
8:30~9:15	
運営協議会*	
9:20~9:25	
開会の挨拶	
9:30~10:10	9:30~10:00
研修医セッション1 A1~A4 P14 座長：多田 利彦(福井赤十字病院 呼吸器内科)	COVID-19 B1~B3 P24 座長：山口 航(福井県立病院 呼吸器内科)
10:15~10:55	10:05~10:45
研修医セッション2 A5~A8 P16 座長：塩崎 晃平(福井赤十字病院 呼吸器内科)	研修医セッション3 B4~B7 P26 座長：中屋 孝清(公立丹南病院 内科)
11:00~12:00	
特別講演 P8 「これまでの気管支喘息治療と今後の課題」 演者：石塚 全(福井大学医学系部門内科学(3)分野 教授)	
12:00~13:00	
ランチョンセミナー P10 「OFEV新たな展開-IPFからPF-ILDへ-」 演者：田口 善夫(天理よろづ相談所病院) 協賛：日本ペーリンガーインゲルハイム株式会社	
13:00~13:50	13:00~14:00
肺腫瘍・胸膜疾患 A9~A13 P18 座長：白崎 浩樹(福井県済生会病院 内科)	免疫・アレルギー B8~B13 P28 座長：早稲田 優子(福井大学医学部附属病院 呼吸器内科)
13:55~14:55	14:05~14:55
免疫チェックポイント阻害薬 A14~A19 P20 座長：梅田 幸寛(福井大学医学部附属病院 呼吸器内科)	感染症・稀な疾患 B14~B18 P30 座長：中屋 順哉(福井県立病院 呼吸器内科)
15:00~15:40	
研修医セッション4 A20~A23 P22 座長：五十嵐 一誠(市立敦賀病院 内科)	
16:00~17:00	16:00~17:00
イブニングセミナー P12 「COPDの最新の治療戦略~トリプル製剤の位置づけ~」 演者：新実 彰男(名古屋市立大学) 協賛：アストラゼネカ株式会社	評議員会*
17:00~17:20	
総会	
17:20~17:25	
研修医セッション優秀演題発表	
17:25~17:30	
閉会の挨拶	

*「運営協議会」「評議員会」は、【A会場】【B会場】とは別の会場で行います。参加者の皆様には、メールにて専用の入室用URLをご案内いたします。

集会のご案内

■開催概要

第85回呼吸器合同北陸地方会

会 期 令和2年10月25日(日)

会 場 オンライン開催(Web配信)

集会長 小嶋 徹(福井県立病院 呼吸器内科)

■参加登録・参加費のお支払い

○事前参加登録期間

令和2年8月17日(月)～10月25日(日)

※今回はオンライン開催のため、参加登録はホームページからの受付のみとなります。

○参加費

会 員 1,000円

非会員 1,000円

※初期研修医・学生・コメディカルは無料ですが、参加登録は必要です。

○参加登録・参加費のお支払いについて

本学会では、参加登録・参加費の決済に株式会社メタップスペイメントが運営するインターネットイベント予約受付サービス「イベントペイ」を利用しています。

第85回ホームページ内の「参加登録・参加費のお支払い」ページから参加登録フォームへアクセスすることができます。表示される画面の指示に従って、参加登録・参加費のお支払いを行ってください。お支払い方法は「カード決済」「コンビニ決済」「ペイジー」からお選びいただけます。「コンビニ決済」「ペイジー」をご利用の方は、申込み日を含む7日以内にお支払いをお済ませください。

参加証明書及び領収書については、学会終了後にメールでお送りいたします。

■当日の参加に関するご案内

本学会は、Zoomを利用したオンライン開催となります。スムーズな学会進行のため、下記の事前準備にご協力願います。

- ①インターネット回線の確保
- ②Zoomのインストールまたは最新版へのアップデート
- ③Webカメラの準備*(使用端末に内蔵されていない場合)
- ④イヤホンまたはヘッドセットの準備(端末内蔵スピーカーの使用はハウリングの原因になります)
- ⑤使用端末のバッテリー残量の確認

*座長・演者のみ

○マニュアル

第85回ホームページ内の「参加者の皆様へ」ページに詳しいマニュアルを掲載しております。当日までに必ずご確認くださいませようお願い申し上げます。

【座長の皆様】

入室	①座長用招待メール内のリンクから入室します。 ②スタッフが共同ホスト権限を付与します。 ③参加者パネルとチャットパネルを開いておきます。
発表	①持ち時間(7分)・質疑応答時間(3分)と、ブザーの鳴るタイミング(6分経過時点・7分経過時点)をアナウンスします。 ②演者を指名します。
質疑応答	<聴講者から挙手(挙手機能使用)があった場合> 挙手した聴講者を口頭で指名し、ミュート解除のリクエストを送信します。 <演者から挙手(チャットへの氏名書き込み)があった場合> 挙手した演者を口頭で指名します。
退室	画面右下の「退出」ボタンをクリックして退出します。

【演者の皆様】

入室	演者用招待メール内のリンクから入室します。
発表	座長から指名されたら、ミュートを解除・ビデオをONにして発表を開始します。 スライドの操作はご自身で行っていただきます。 ※6分経過時点・7分経過時点でブザーが鳴ります。
質疑応答	質問者の指名は座長が行います。 ※ご自身が別の演者の発表に対して発言を行いたい場合は、チャットに氏名を書き込んで座長からの指名を待ちます。
退室	画面右下の「退出」ボタンをクリックして退出します。

【聴講者の皆様】

入室	①メールでご案内する事前登録用URLをクリックして事前登録を行います。 ②①で登録したメールアドレス宛に入室用リンクの記載されたメールが届きます。 ③当日は、②で届いたメール内のリンクをクリックして入室します。
発表	定刻になるとセッションが開始されますので、聴講してください。
質疑応答	①画面下部の「手を挙げる」をクリックし、座長からの指名を待ちます。 ②座長からミュート解除のリクエストが届きます。ミュートを解除して発言します。 ③演者とのやりとりが終わったら、挙手の解除・マイクのミュートを行います。
退室	画面右下の「退出」ボタンをクリックして退出します。

■運営協議会

10月25日(日)午前8時30分から行います。メールにてご案内する専用のURLから入室してください。

■評議員会

10月25日(日)午後4時から行います。メールにてご案内する専用のURLから入室してください。

■年会費のお支払い

本学会では、年会費の決済に株式会社メタップスペイメントが運営する「会費ペイ」を利用しています。年会費をお支払いいただくには、「会費ペイ」への会員登録が必要です。第85回ホームページ内の「年会費のお支払い」ページから、会員登録・決済の手順をご確認いただけます。昨年分のお支払いも可能です。

■研修医セッションの表彰について

研修医セッションでは、優れた演題を審査の上決定し、優秀演題賞として、10月25日(日)の総会后に表彰者を発表いたします。

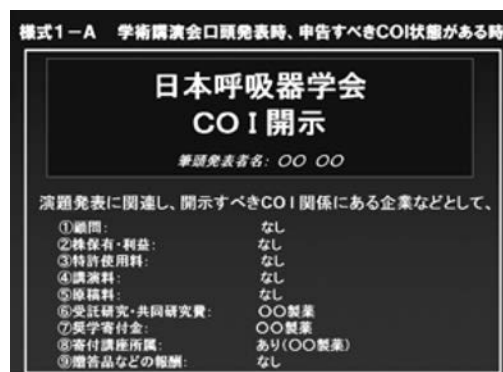
【支部主催学術講演会におけるCOI(利益相反)申告書の提出について】

1. 日本呼吸器学会地方会において、筆頭演者はCOI(利益相反)申告書の提出が義務付けられます。
 - ・ 申告書は日本呼吸器学会利益相反(COI)のページより、3)COI申告書式の様式1「総会・地方会・講演会等における講演・口演・ポスター発表に関わるCOI自己申告書」をダウンロードの上、学会運営事務局へメール・FAXでご提出ください。
 - ・ 発表スライドのTOPに、COIの画面を表示してください。

申告すべきCOI状態がない時



申告すべきCOI状態があるとき



※申告期間は、演題登録時より過去3年間です。

2. 呼吸器学会以外で登録される場合も、上記フォーマットでご提出ください。

第85回呼吸器合同北陸地方会事務局
福井県立病院呼吸器内科 小嶋 徹
〒910-8526 福井県福井市四ツ井2丁目8-1
TEL: 0776-54-5151 FAX: 0776-57-2945

企 画 演 題

日 時：令和 2 年10月25日(日) 11時より

場 所：A会場

■特別講演 (11:00~12:00)

「これまでの気管支喘息治療と今後の課題」

演者：石塚 全(福井大学医学系部門内科学(3)分野 教授)

日 時：令和 2 年10月25日(日) 12時より

場 所：A会場

■ランチョンセミナー (12:00~13:00)

「OFEV新たな展開－IPFからPF-ILDへ－」

演者：田口 善夫(天理よろづ相談所病院)

協賛：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

日 時：令和 2 年10月25日(日) 16時より

場 所：A会場

■イブニングセミナー (16:00~17:00)

「COPDの最新の治療戦略～トリプル製剤の位置づけ～」

演者：新実 彰男(名古屋市立大学)

協賛：アストラゼネカ株式会社

「これまでの気管支喘息治療と今後の課題」

福井大学医学系部門内科学(3)分野 教授
石塚 全 先生

略歴

1984年3月 群馬大学医学部卒業
1984年6月 群馬大医学部附属病院第一内科 研修医
1985年6月 上牧温泉病院 内科
1986年6月 国立療養所西群馬病院 内科
1988年6月 島田記念病院 内科
1994年6月 National Jewish Medical and Research Center 研究員
1998年1月 上武呼吸器科内科病院
1998年6月 群馬大学医学部第一内科 助手
2009年6月 群馬大学大学院医学系研究科 病態制御内科学 講師
2012年12月 福井大学医学系部門内科学(3)分野 教授
福井大学医学部附属病院 呼吸器内科 科長

専門医・認定資格

日本内科学会 総合内科専門医・指導医
日本呼吸器学会 専門医・指導医
日本アレルギー学会 専門医・指導医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医
ICD制度協議会 Infection Control Doctor

「OFEV新たな展開－IPFからPF-ILDへ－」

天理よろづ相談所病院

田口 善夫 先生

略歴

1953年	広島県府中市生まれ
1972年	県立府中高等学校卒業
1978年3月	和歌山県立医科大学卒業
同年 5月	天理よろづ相談所病院レジデント
1983年5月	同 呼吸器内科医員
2001年9月	同 呼吸器内科副部長
2002年10月	同 呼吸器内科部長
2017年4月	同 副院長、治験管理室長兼任、内科統括部長兼任
2018年4月	同 卒後臨床研修センター長兼任

専門分野：びまん性肺疾患、呼吸器感染症

日本内科学会 総合内科専門医・指導医
 日本呼吸器学会 専門医・指導医、功労会員
 日本感染症学会 専門医・指導医、インフェクションコントロールドクター
 日本呼吸器内視鏡学会 専門医、指導医、功労会員
 結核病学会 結核・抗酸菌症認定医・指導医、代議員
 日本呼吸リハビリテーション学会 代議員
 日本サルコイドーシス学会 評議員、理事

1994年より厚生省特定疾患呼吸器系疾患調査研究班びまん性肺疾患分科会研究協力者、現在にいたる
 2003年から京都大学呼吸器内科臨床教授、非常勤講師現在にいたる

協賛：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

「COPDの最新の治療戦略～トリプル製剤の位置づけ～」

名古屋市立大学大学院医学研究科
呼吸器・免疫アレルギー内科学 教授
新実 彰男 先生

学歴および主な職歴

1985年3月 京都大学医学部医学科卒業
同 6月 京都大学結核胸部疾患研究所第一内科 研修医
1987年6月 和歌山赤十字病院呼吸器科 医員
1993年4月 京都大学胸部疾患研究所感染・炎症学 助手
1998年4月 京都大学医学部附属病院呼吸器内科 助手
2002年6月-2003年12月
Postdoctoral research fellow, Imperial College London, UK (Prof. KF Chung)
2007年7月 京都大学大学院医学研究科内科学講座・呼吸器内科学 講師
2008年4月 同 准教授
2011年4月 京都大学医学部附属病院呼吸器内科長
2012年3月 名古屋市立大学大学院医学研究科 腫瘍・免疫内科学 教授
2014年5月 名古屋市立大学大学院医学研究科 呼吸器・免疫アレルギー内科学 教授
2017年4月 名古屋市立大学病院 病院長補佐(兼任)
現在に至る

所属学会

日本内科学会(評議員)
日本呼吸器学会(代議員、理事)
日本アレルギー学会(代議員、常務理事)
日本呼吸器内視鏡学会(評議員、理事)
日本結核病学会(代議員、理事)
日本咳嗽学会(評議員、副理事長)
日本感染症学会
日本肺癌学会(評議員)
日本職業・環境アレルギー学会(評議員)
日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会(評議員)
日本癌学会
日本リウマチ学会
国際喘息学会日本・北アジア部会(幹事)
ATS
ERS
American College of Chest Physicians

これまでの主な役職：学会

日本内科学会

専門医試験委員会呼吸器分野試験問題作成委員

英文誌“Internal Medicine” Associate Editor

和文誌編集委員会委員

日本呼吸器学会

咳嗽に関するガイドライン/咳嗽・喀痰の診療ガイドライン作成委員会委員

和文誌編集委員長

英文誌編集副委員長

財務委員会 副委員長

利益相反委員会 副委員長

学会賞選考委員会委員

日本アレルギー学会

第6期アレルギー疾患ガイドライン委員会 喘息ガイドライン専門部会 部会長

専門医制度委員会委員長/新専門医制度対策特別委員会委員長

試験問題作成委員会委員長

学術大会委員長

第3回総合アレルギー講習会実行委員長, 同会長

「喘息予防・管理ガイドライン(2009, 2012, 2015, 2018)」作成委員

「アレルギー」編集委員

国際交流委員会委員

学術賞選考委員

日本呼吸器内視鏡学会

広報委員長/COI委員長/総務委員会委員/評議員資格審査委員会委員

日本結核病学会

倫理委員会委員長/編集委員会委員/将来計画委員会委員/東海支部支部長

これまでの主な役職：その他

International Advisory Board, the ERS Clinical Research Collaboration NeuroCOUGH

Editorial Board member : “Cough”/“Pulmonary Medicine”/“CHEST”/“Journal of Thoracic Disease”

Steering Committee of the WAO, Small Airways Diseases Working Group

REG (Respiratory Effectiveness Group), Small Airways Working Group

独立行政法人日本学術振興会科学研究費専門委員

厚生労働省医師国家試験 試験委員

愛知県公害健康被害認定審査会会長

非常勤講師：京都大学呼吸器内科学, 日本福祉大学看護学部, 愛知医科大学看護学部

協賛：アストラゼネカ株式会社

研修医セッション1 肺腫瘍1 (9:30~10:10)

座長：多田 利彦 (福井赤十字病院 呼吸器内科)

A-1. ROS1 融合遺伝子陽性非小細胞肺癌に対してentrectinibを投与した1例

金沢大学附属病院	研修医・専門医総合教育センター	○山本 祥博
同	呼吸器内科	木村 英晴、丹保 裕一、岩崎 一彦
		掛下 和幸、中井知帆香、赤崎 恭太
		松田 康彦、森田 弘子、谷村 航太
		小川 尚彦、寺田 七朗、西川 晋吾
		大倉 徳幸、原 丈介、曾根 崇
		阿保 未来、笠原 寿郎

A-2. エヌトレクチニブが奏功したMYH9-ROS1 融合遺伝子陽性肺腺癌の一例

富山県立中央病院	初期臨床研修医	○田中 智
同	呼吸器内科	津田 岳志、武藤 篤、清水 真実
		平井 孝弘、正木 康晶、谷口 浩和
同	放射線診断科	阿保 斉
同	病理診断科	石澤 伸

A-3. 放射線誘発腫瘍が疑われた肺小細胞癌の2例

黒部市民病院	臨床研修センター	○坂東 彬人
同	呼吸器内科	木本 鴻、河岸由紀男

A-4. PET偽陽性の縦隔リンパ節を示した肺平滑筋腫合併肺癌の1切除例

金沢医科大学病院	呼吸器内科	○山村 孝一、石毛 陽子、塩谷 郁代
		松浦 早季、佐久間貴士、西木 一哲
		中瀬 啓介、野尻 正史、加藤 諒
		四宮 祥平、川崎 靖貴、高原 豊
		及川理恵子、藤本 由貴、及川 卓
		長内 和弘、水野 史朗

研修医セッション2 肺腫瘍2 (10:15~10:55)

座長：塩崎 晃平 (福井赤十字病院 呼吸器内科)

A-5. アテゾリズマブ最終投与5か月後に劇症1型糖尿病を発症した小細胞肺癌の1例

新潟市民病院	臨床研修医	○高澤 遥子
同	呼吸器内科	宮林 貴大、村井 裕衣、佐藤 和茂
		山岸 郁美、尾方 英至、影向 晃
		阿部 徹哉
同	内分泌・代謝内科	竹内 亮

A-6. EBUS-TBNAにて診断しえたリンパ形質細胞性リンパ腫の一例

新潟大学医歯学総合病院	臨床研修医	○田中 萌恵
同	呼吸器・感染症内科	菊地 利明、小屋 俊之、近藤 利恵
		林 正周、永井明日香、市川 紘将
		野崎幸一郎、外山 美央、柴田 怜
		高橋 美帆、佐藤 佑輔、阿部静太郎
		田中健太郎
同	血液内科	諏訪部達也
新潟大学医学部	臨床病理学分野	梅津 哉

A-7. 胸水貯留が診断契機となった胸壁原発Bリンパ芽球性白血病/リンパ腫の一例

済生会新潟病院	臨床研修センター	○早福はるか
同	呼吸器内科	朝川 勝明、筒井 裕一、吉澤 和孝
		岡島 正明、小原 竜軌、細井 牧
		寺田 正樹
同	血液内科	難波亜矢子
同	心臓血管外科	登坂 有子
同	病理診断科	西倉 健

A-8. 長期メトトレキサート内服中に発症したメトトレキサート関連リンパ増殖性肺疾患の1例

新潟市民病院	臨床研修医	○小柴 多郎
同	呼吸器内科	山岸 郁美、村井 裕衣、佐藤 和茂
		尾方 英至、宮林 貴大、影向 晃
		阿部 徹哉
同	血液内科	阿部 崇
同	病理診断科	橋立 英樹

肺腫瘍・胸膜疾患 (13:00~13:50)

座長：白崎 浩樹 (福井県済生会病院 内科)

A-9. ALK融合遺伝子陽性肺癌におけるp53の機能低下に起因するALK阻害薬耐性の新規克服治療の開発

金沢大学附属病院	がんセンター	○谷本 梓
国立がん研究センター東病院	呼吸器内科	松本 慎吾、後藤 功一
金沢大学附属病院	がんセンター	矢野 聖二

A-10. 光線力学的治療を含めた治療を行った同時多発肺癌症例の検討

金沢大学附属病院	呼吸器外科	○林 健太郎、松本 勲、吉田 周平
		阿部 孝俊、田中 雄亮、齋藤 大輔
		高田 宗尚、田村 昌也

A-11. 肺原発T細胞性リンパ腫の1例

新潟県厚生連上越総合病院	呼吸器内科	○坪川 史人、後藤 優佳、菖野 邦浩
		河上 英則、清水 崇、清水 夏恵
		外山 讓二

A-12. 当院における滅菌調整タルク胸膜癒着術の後方視的検討

長岡赤十字病院	呼吸器内科	○沼田 由夏、若林 知哉、野崎 周平
		田中 奨、古塩 純、島岡 雄一
		石田 晃、西堀 武明、佐藤 和弘

A-13. 子宮内膜症性卵巣嚢胞が原因と考えられた不完全型 Pseudo-Meigs' 症候群の1例

福井県立病院	呼吸器内科	○塚尾 仁一、上田 翼、堺 隆大
		山口 航、中屋 順哉、小嶋 徹

免疫チェックポイント阻害薬 (13:55~14:55)

座長：梅田 幸寛 (福井大学医学部附属病院 呼吸器内科)

A-14. PD-L1陰性の非扁平上皮非小細胞肺癌患者におけるICI投与開始後の生存期間の解析

富山大学附属病院	第一内科	○高田 巨樹、畦地 健司、林 加奈 徳井宏太郎、高 千紘、岡澤 成祐 神原 健太、今西 信悟、三輪 敏郎
同	臨床腫瘍部	林 龍二
同	第一内科	松井 祥子、猪又 峰彦

A-15. 免疫チェックポイント阻害剤を使用した肺多形癌の臨床経過の提示 (3例)

富山大学附属病院	第一内科	○林 加奈、畦地 健司、高田 巨樹 徳井宏太郎、高 千紘、岡澤 成祐 神原 健太、今西 信悟、三輪 敏郎 松井 祥子、猪又 峰彦
同	臨床腫瘍部	林 龍二
富山市民病院	呼吸器内科	田森 俊一、野村 智

A-16. MET14skipping変異陽性肺癌に免疫チェックポイント阻害薬が奏効した1例

新潟県立がんセンター新潟病院	内科	○小山 建一、梶原 大季、馬場 順子 下川路伊亮、三浦 理、田中 洋史
----------------	----	--

A-17. 1次治療のPembrolizumab単剤療法により完全奏功を認めた肺扁平上皮癌の2例

厚生連高岡病院	呼吸器内科	○郷原 和樹、岡崎 彰仁、芝 靖貴
同	腫瘍内科	岩佐 桂一、柴田 和彦

A-18. Atezolizumabによる心筋障害を発症した非小細胞肺癌の一例

金沢大学附属病院	呼吸器内科	○森田 弘子、中井知帆香、岩崎 一彦 掛下 和幸、松田 康彦、赤崎 恭太 佐伯 啓吾、西川 晋吾、丹保 裕一 阿保 未来、大倉 徳幸、原 丈介 木村 英晴、曾根 崇、笠原 寿郎
----------	-------	--

A-19. Infliximabにより改善を得たDuruvalumabによる肝機能障害の1例

市立敦賀病院／福井赤十字病院	内科／呼吸器内科	○中嶋 康貴
福井赤十字病院	呼吸器内科	出村 芳樹、大井 昌寛、田畑 未央 多田 利彦、塩崎 晃平、赤井 雅也
市立敦賀病院	内科	藤井 裕也、佐藤 讓之、五十嵐一誠

研修医セッション4 免疫・アレルギー (15:00~15:40)

座長：五十嵐一誠 (市立敦賀病院 内科)

A-20. 気胸を契機に診断されたサルコイドーシスの1例

済生会新潟病院	臨床研修センター	○渡辺 裕介
同	呼吸器内科	筒井 裕一、岡島 正明、吉澤 和孝
		朝川 勝明、細井 牧、小原 竜軌
同	病理診断科	西倉 健
同	呼吸器内科	寺田 正樹

A-21. 抗PL-7抗体陽性全身性強皮症の1例

福井大学医学部附属病院	呼吸器内科	○近澤 亮、早稲田優子、武田 俊宏
		山口 牧子、黒川 紘輔、三ツ井美穂
		島田 昭和、園田 智明、本定 千知
		門脇麻衣子、梅田 幸寛、安齋 正樹
		石塚 全

A-22. 生物学的製剤使用中に、好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)を発症した一例

金沢大学附属病院	呼吸器内科	○松田 康彦、原 丈介、小川 尚彦
		岩崎 一彦、掛下 和幸、中井知帆香
		赤崎 恭太、谷村 航太、寺田 七朗
		佐伯 啓吾、渡辺 知志、森田 弘子
		西川 晋吾、丹保 裕一、大倉 徳幸
		曾根 崇、阿保 未来、木村 英晴
		笠原 寿郎

A-23. 非小細胞肺癌に対する長期化学療法後に、薬剤性HUSを発症した1例

新潟県立中央病院	呼吸器内科	○甲田 啓紀、石田 卓士、松田 隆宏
		高橋 祐樹、眞水 飛翔、佐藤 昂
		石川 大輔
同	呼吸器内科、総合内科	古川 俊樹
同	腎・膠原病内科	吉田 一浩
同	臨床検査科	小林 理

COVID-19(9:30~10:00)

座長：山口 航 (福井県立病院 呼吸器内科)

B-1. 当院でECMOを使用した重症COVID-19の2例

福井赤十字病院	呼吸器内科	○大井 昌寛、軸屋 紀宏、田畑 未央 多田 利彦、塩崎 晃平、出村 芳樹 赤井 雅也
同	循環器内科	榊原 圭一、皿澤 克彦
同	麻酔科	田邊 毅

B-2. 当院入院中に発症したCOVID-19症例の検討

富山市民病院	呼吸器内科	○野村 俊一、田森 俊一、野村 智
--------	-------	-------------------

B-3. 当院で経験したCOVID-19感染症59例の臨床的検討

福井県立病院	呼吸器内科	○上田 翼、塚尾 仁一、堺 隆大 山口 航、中屋 順哉、小嶋 徹
--------	-------	-------------------------------------

研修医セッション3 感染症・その他 (10:05~10:45)

座長：中屋 孝清 (公立丹南病院 内科)

B-4. 人工呼吸管理を要したCOVID-19肺炎の一例

新潟県立中央病院	研修医	○遠藤 優宏
同	呼吸器内科	高橋 祐樹、佐藤 昂、松田 隆宏
		眞水 飛翔、石川 大輔、古川 俊貴
		石田 卓士、小林 理
同	救急科	川井 洋輔、小川 理

B-5. 高齢者COVID-19肺炎に対するトシリズマブによる治療経験

小松市民病院	研修医(2年目)	○原 棕
同	呼吸器内科	米田 太郎、木場 隼人、上田 宰
金沢大学附属病院	呼吸器内科	掛下 和幸、笠原 寿郎

B-6. 左不全麻痺で発症し経過中に外科的摘出術を行った脳結核種の一例

富山県立中央病院	初期臨床研修医	○黒崎 恒平
同	呼吸器内科	津田 岳志、武藤 篤、清水 真実
		平井 孝弘、正木 康晶、谷口 浩和
同	放射線診断科	阿保 斉

B-7. 難治性特発性乳び胸の1例

長岡赤十字病院	研修医	○鈴木紗也佳
同	呼吸器内科	石田 晃、田中 奨、野崎 周平
		若林 知哉、沼田 由夏、古塩 純
		島岡 雄一、西堀 武明、佐藤 和弘
同	呼吸器外科	篠原 博彦、大和 靖
同	外科	内藤 哲也、谷 達夫

免疫・アレルギー (13:00~14:00)

座長：早稲田優子 (福井大学医学部附属病院 呼吸器内科)

B-8. 黄リン吸入による化学性肺炎の1例

厚生連高岡病院	呼吸器内科	○岡崎 彰仁、松田 康彦、郷原 和樹
		芝 靖貴
同	腫瘍内科	岩佐 桂一、柴田 和彦
金沢市立病院	呼吸器内科	武田 仁浩

B-9. 自動浴槽洗浄システムにより家族内発症したhot tub lungの一例

市立敦賀病院	内科	○藤井 裕也、佐藤 譲之、中嶋 康貴
		五十嵐一誠、高橋 秀房

B-10. 進行抑制にNintedanibが有効であったCHP急性増悪の一例

独立行政法人地域医療機能推進機構 金沢病院	呼吸器内科	○高戸 葉月、加瀬 一政、渡辺 和良
金沢大学附属病院	呼吸器内科	岩崎 一彦

B-11. 片側性の陰影を呈したリウマチ肺の一例

新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院	呼吸器感染症内科	○大橋 和政、高田 俊範、伊藤 竜
----------------------	----------	-------------------

B-12. 関節リウマチに合併した細気管支病変が4年の経過で呼吸不全になった一例

新潟県立十日町病院	呼吸器内科	○黒川 允、堀 好寿、吉嶺 文俊
		塚田 弘樹、高田 俊範、長谷川隆志

B-13. 気管支喘息の治療中に発症した再発性多発軟骨炎の1例

恵寿総合病院	内科	○村田亜香里、岩淵 佑、山村 健太
独立行政法人地域医療機能推進機構 金沢病院	内科	加瀬 一政
金沢大学附属病院	呼吸器内科	笠原 寿郎

感染症・稀な疾患 (14:05~14:55)

座長：中屋 順哉 (福井県立病院 呼吸器内科)

B-14. 治療中に大量喀血した気管支結核の1例

新潟県立中央病院	呼吸器内科	○村井 裕衣、眞水 飛翔、榊田 尚明 佐藤 昂、石川 大輔、古川 俊貴 石田 卓士
----------	-------	---

B-15. 気管支静脈瘤による喀血を来した気管支拡張症の1例

新潟大学医歯学総合病院	呼吸器・感染症内科	○倉科 健司、穂苅 諭、月岡 啓輔 青木 信将、上野 浩志、大坪 亜矢 庄子 聡、近藤 利恵、林 正周 大嶋 康義、渡部 聡、小屋 俊之 菊地 利明
同	放射線診断科	池田裕里恵、山崎 元彦、堀井 陽祐

B-16. 多量の胸腔内壊死物質を観察した肺吸虫症の一例

福井県済生会病院	内科	○古林 崇史、辻 徹朗、清水 崇弘 白崎 浩樹、岡藤 和博
同	呼吸器外科	高橋 智彦、滝沢 昌也、小林 弘明

B-17. 経過中膿胸を合併し、治療に難渋した播種性クリプトコッカス症の一例

長岡赤十字病院	呼吸器内科	○野崎 周平、古塩 純、西堀 武明 田中 奨、若林 知哉、島岡 雄一 石田 晃、沼田 由夏、佐藤 和弘
---------	-------	---

B-18. 当院におけるBirt-Hogg-Dube症候群の経験

石川県立中央病院	呼吸器内科	○中積 広貴、鈴木 淳也、谷 まゆ子 西辻 雅、西 耕一
----------	-------	---------------------------------

呼吸器合同北陸地方会会則

1. 本会の名称を呼吸器合同北陸地方会と称す。
2. 本会の所在地を 新潟県新潟市中央区旭町通1番町757番地 新潟大学 呼吸器・感染症内科に置く。
3. 本会則は日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会・呼吸器合同北陸地方会(以下本会と略す)の運営に関する規則である。
4. 本会は結核, 胸部疾患, 気管支疾患, サルコイドーシスおよびその他の肉芽腫性疾患に関する基礎ならびに臨床研究の発表, 講演を行うことを目的とする。
5. 本会の会員は北陸地区(新潟県, 富山県, 石川県, 福井県)に在住し, 胸部疾患の診療あるいは研究に従事しており, 本会の会員を希望するものとする。
会員は正会員, 準会員, 功勞会員からなる。会員は以下の資格を必要とする。
 - (1) 正会員は日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会のいずれかの会員でなければならない。
 - (2) 上記4学会に所属していないが, 本会への入会を希望するものは準会員とする。
 - (3) 満65歳時に正会員で, 評議員として過去5年以上地方会に貢献した者は功勞会員とする。功勞会員は評議員会に出席することができる。
 - (4) 正会員と準会員は別に定める会費を納入する。
6. 本会の目的達成のため, 次の役員をおく。
 - (1) 事務局長 1名
 - (2) 集会長 1名
 - (3) 評議員 若干名
 - (4) 運営協議会委員 若干名
7. 集会長は本会評議員の中から評議員会で選任する。
 - (1) 集会長は本会集会を開催し, 運営協議会, 評議員会および総会の議長となる。
 - (2) 集会長の任期は次期集会までとする。
8. 評議員は本会正会員の中から運営協議会で協議した後で, 評議員会で選任する。
評議員会は次の事項を審議する。
 - (1) 日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会より諮問ないし委託された事項。
 - (2) 運営協議会で審議された本会運営に関する主要事項。
 - (3) その他必要な事項。
9. 運営協議会委員は日本結核病学会北陸支部支部長, 日本呼吸器学会北陸支部支部長, 支部長代行, 北陸支部選出理事, 幹事, 監事, 日本呼吸器内視鏡学会北陸支部支部長, 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会北陸支部支部長, 本会事務局長, 本会評議員代表4名(各県1名), 現集会長, 前集会長, 次期集会長とし, 運営協議会は次の事項を審議する。
 - (1) 本会運営に関する主要事項。
 - (2) その他必要な事項。
運営協議会の開催にあたって, 集会長は若干名の評議員の参加を求めることができる。

10. 事務局長は本会評議員の中から評議員会で選任する。
 - (1) 事務局長は本会の代表者として事務運営を行う
 - (2) 事務局長のもとに事務局をおく
 - (3) 事務局長の任期は2年とし、重任はしない(2年後以降の再任は可)
11. 総会は次の事項を審議する。
 - (1) 評議員会で審議された本会運営に関する主要事項。
 - (2) 本会の予算および決算会計報告(会計年度最初の総会)。
 - (3) その他必要な事項。
12. 本会は年2回以上の集会を開催する。
 - (1) 会員は本会集会の開催通知を受ける。
 - (2) 非会員が集会に参加する場合参加費を支払う。
 - (3) 本会の運営費から各集会に1回100,000円の補助金を出す。
 - (4) 開催地によっては、集会開催の際に、会場費を徴収することができる。
13. 本会の運営に必要な費用は次のものをあてる。
 - (1) 会費：年2,000円
 - (2) 日本結核病学会、日本呼吸器学会および日本呼吸器内視鏡学会からの補助金。
 - (3) 寄付金およびその他の収入。
14. 年会費は事務局が徴収する。
15. 本会の会計年度は毎年4月より翌年3月までとする。
16. 本会則の変更は本会評議員会の議決、ならびに総会の承認によって行う。
17. 本会の設立年月日は、平成元年11月5日とする。

附則 本会則は本会総会の承認を得て平成元年11月5日より施行する。

附則 本会則は平成3年5月11日より施行する。

附則 本会則は平成4年11月15日より施行する。

附則 本会則は平成5年5月29日より施行する。

附則 本会則は平成6年11月27日より施行する。

附則 本会則は平成8年11月17日より施行する。

附則 本会則は平成9年6月1日より施行する。

附則 本会則は平成9年11月16日より施行する。

附則 本会則は平成10年11月22日より施行する。

附則 本会則は平成11年5月21日より施行する。

附則 本会則は平成13年11月18日より施行する。

附則 本会則は平成15年11月16日より施行する。

附則 本会則は平成16年5月16日より施行する。

附則 本会則は平成16年11月14日より施行する。

附則 本会則は平成18年5月14日より施行する。

附則 本会則は平成18年11月26日より施行する。

- 附則 本会則は平成21年5月24日より施行する。
- 附則 本会則は平成22年5月30日より施行する。
- 附則 本会則は平成23年11月27日より施行する。
- 附則 本会則は平成26年6月1日より施行する。
- 附則 本会則は平成26年11月9日より施行する。
- 附則 本会則は平成27年5月31日より施行する。
- 附則 本会則は平成28年5月22日より施行する。
- 附則 本会則は平成28年11月6日より施行する。
- 附則 本会則は平成29年11月12日より施行する。
- 附則 本会則は平成30年6月10日より施行する。
- 附則 本会則は令和元年5月26日より施行する。
- 附則 本会則は令和2年10月25日より施行予定。

協賛社名一覧

日本イーライリリー株式会社	ブリistol・マイヤーズスクイブ株式会社
第一三共株式会社	ノバルティスファーマ株式会社
中外製薬株式会社	グラクソ・スミスクライン株式会社
フクダライフテック北信越株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社
ファイザー株式会社	サノフィ株式会社
帝人ヘルスケア株式会社	大鵬薬品工業株式会社
武田薬品工業株式会社	MSD株式会社
日本化薬株式会社	アストラゼネカ株式会社

(以上 順不同)

第85回呼吸器合同北陸地方会の開催にあたり、企業様から広告掲載、共催、協賛をいただきました。ここに銘記し、そのご厚情に深謝いたします。

第85回呼吸器合同北陸地方会
集会長 小嶋 徹
福井県立病院呼吸器内科